

ケーススタディ（改革事例）から読み解く

本社と事業部門の「協創」による新たなグループ経営のあり方

～グローバル化・事業部門の多様化に対応する、「本社主導」型グループ経営からの変革プロセス～

●日 時● 2014年 10月 27日（月） 13:30～17:00

●会 場● 東京・麹町『企業研究会セミナールーム』TEL: 03-5215-3511

◆開催にあたって

近年、幾多の経済危機を乗り越え、多くの企業が業績を回復しつつある中、次なる成長に向けた新興国シフト、バリューチェーンの川上・川下の取込など、ビジネスモデルの変革に取り組む企業が増えており、そのためのM&Aも日々盛んに行われています。

このような事業エリアの多極化によりグループ会社が増加する局面において、今多くの企業でグループ経営のあり方を見直す動きが出てきています。今回は従来の本社主導型から「事業部門との協創型によるグループ経営の構築」を選択した企業の事例と変革のプロセス紹介、企業価値拡大と事業パフォーマンス向上の両立を目指した「新たなグループ経営のあり方」を検討していきます。

■プログラム

I. 経営環境の変化と、グループ経営の変化

～グローバル化・事業部門の多様化で、従来の「本社主導」型のグループ経営が限界に

II. 「二層化」するグループ経営（2つのグループ経営）

（1）本社が担うべきグループ経営：「企業価値拡大の追求」

・PPM/財務マネジメント、プラットフォームの提供、事業部門への統制・経営支援、等

（2）事業部門が担うべきグループ経営：「事業パフォーマンスの向上」

・商品群の最適構成追及、エリア戦略の最適化、機能別戦略の最適化、等

III. 本社と事業部門の「協創」による新たなグループ経営の構築ステップ

（1）「協創」を実現するための本社と事業部門における役割分担の明確化

（2）マネジメントシステム再構築の視点

IV. ケーススタディから読み解く、「本社・事業部門協創型グループ経営」の考え方と変革のプロセス

（1）「2つのグループ経営」の推進：持株会社経営体制によるグループ経営体制変革

（2）事業部門が主導するグループ経営：機能別・地域別分社の再編成

（3）グローバルでのグループ経営：地域統括会社のあり方

（4）グループ経営インフラの変革：本社と事業部門、それぞれのマネジメントシステム再構築

V. 新たなグループ経営の構築に向けた課題

（1）本社・事業部門協創型グループ経営における業績管理のあり方

（2）変化に対応する意識変革と、人材育成

■講 師 (株) 日本総合研究所 総合研究部門 社会・産業デザイン事業部長/代表ディレクター 山田 英司 氏

【略歴】早稲田大学法学部卒、英国国立ウェールズ大学経営大学院(MBA)修了。大手インフラ企業の経営管理、グループ経営管理部門を経て、日本総合研究所に入社。日本総研においては、一貫してグループ経営、M&Aに関する研究・情報発信活動、および企業へのコンサルティングに従事する。主な著書に、「グループ経営力を高める本社マネジメント」(中央経済社)、「デューデリジェンス実践入門」(日本実業出版社)がある。

●受講料●1名(税込み、資料代込)

正会員	32,400 円	本体価格 30,000 円
一 般	35,640 円	本体価格 33,000 円

●申込書をFAXいただくか、HPよりお申込ください。後日（開催日1週間～10日前までに）受講票・請求書をお送り致します。

●よくあるご質問（FAQ）については当会ホームページでご確認いただけます。

●お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願いいたします。

●最少催行人数に満たない場合、中止とさせていただきます。ご了承ください。

一般社団法人企業研究会

担当：上島 E-mail kamijima@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町5-7-2 麹町31MTビル2F

TEL 03-5215-3516 FAX 03-5215-0951

企業研究会 セミナー事務局宛

FAX 03-5215-0951

*当会ホームページ (<http://www.bri.or.jp>) からもお申込みいただけます。

141430-0101(※)		2014.10.27	
申込書 本社と事業部門との「協創」による新たなグループ経営のあり方			
会社名	フリガナ		
住 所	〒		
TEL		FAX	
ご氏名	フリガナ	所属 役職	
Eメール			

*お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡、および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。